



## 平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年8月7日

上場取引所 東

上場会社名 東京汽船株式会社  
 コード番号 9193 URL <http://www.tokyokisen.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長兼経理部長  
 四半期報告書提出予定日 平成27年8月14日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 齊藤 宏之  
 (氏名) 佐藤 晃司

TEL 045-671-7713

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	3,077	△2.3	243	49.2	345	34.8	296	47.4
27年3月期第1四半期	3,148	0.4	163	△16.2	256	△14.3	201	1.3

(注)包括利益 28年3月期第1四半期 368百万円 (80.1%) 27年3月期第1四半期 204百万円 (△19.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	29.81	—
27年3月期第1四半期	20.22	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第1四半期	25,032	19,120	73.4
27年3月期	24,784	18,972	73.6

(参考)自己資本 28年3月期第1四半期 18,361百万円 27年3月期 18,234百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	—	—	22.00	22.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	20.00	20.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	6,338	△0.1	547	69.4	674	38.7	490	4.8	49.29
通期	12,425	△1.6	671	1.4	971	△6.7	782	△8.7	78.58

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 —社 (社名) 、 除外 —社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期1Q	10,010,000 株	27年3月期	10,010,000 株
② 期末自己株式数	28年3月期1Q	58,077 株	27年3月期	57,904 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期1Q	9,952,009 株	27年3月期1Q	9,953,379 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	
（1）経営成績に関する説明	2
（2）財政状態に関する説明	3
（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	
（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	
（1）四半期連結貸借対照表	4
（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
（継続企業の前提に関する注記）	8
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）	8
（セグメント情報等）	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### （1）経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、前期からの円安基調に加え企業の設備投資意欲は堅調となりましたが、中国の景気減速を受け輸出は伸び悩みが見られております。また、雇用・所得環境は改善したものの消費者物価が上昇し、個人消費は盛り上がりを欠く展開となりました。

当社グループの主たる事業である曳船事業を取り巻く状況につきましては、製造業の海外現地生産化による輸出低迷に加え、内需低迷の影響を受け、入出港船舶数は低迷が続いております。

このような経済環境のなかで、当社グループは総力を上げて業績向上に努めた結果、売上高は曳船事業の減収が響き 3,077 百万円（前年同期比 2.3%減）の減収となりました。

利益面では、原油安により燃料費が大幅に減少し、営業利益は 243 百万円（前年同期比 49.2%増）、経常利益は 345 百万円（前年同期比 34.8%増）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、固定資産売却益が発生し 296 百万円（前年同期比 47.4%増）となりました。

セグメント別の業績を示すと、次のとおりです。

#### 曳船事業

曳船事業は、横浜川崎地区における作業対象船舶は、自動車専用船は増加傾向となりましたが、燃料油価格の下落により燃料油価格調整金の適用水準が下がり減収となりました。また、東京地区では前期並みとなり、横須賀地区ではコンテナ船やLNG船の入湾数が減少し、エスコート作業が減収となりました。千葉地区では、LNG船や鉾石船の入港数の減少も影響し減収となりました。

その結果、曳船事業セグメントの売上高は 2,191 百万円（前年同期比 4.7%減）となり、営業利益は燃料費が大幅に減少したことから 190 百万円（前年同期比 23.2%増）となりました。

#### 旅客船事業

旅客船事業は、横浜港における観光船部門では、ゴールデンウィークが好天に恵まれ増収となりました。

久里浜・金谷間を結ぶカーフェリー部門では、売上高はほぼ横ばいとなりましたが、燃料油価格の下落に加え平日減便を実施したことで燃料費が減少し増益となりました。

この結果、旅客船事業セグメントの売上高は 665 百万円（前年同期比 5.9%増）となり、営業利益は前年同期に比べ 44 百万円増加し 49 百万円となりました。

#### 売店・食堂事業

売店・食堂事業は、売上高は前期並みの 220 百万円（前年同期比 0.2%増）となり、営業利益も前年同期とほぼ横ばいの 3 百万円となりました。

## （2）財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末に比べ、247百万円増加し25,032百万円となりました。これは主に受取手形及び売掛金が108百万円減少し、船舶が336百万円増加したことによるものです。

負債は、前連結会計年度末に比べ、99百万円増加し5,911百万円となりました。これは主に賞与支給が第2四半期になるため賞与引当金が159百万円増加したことによるものです。

純資産は、前連結会計年度末に比べ、148百万円増加し19,120百万円となりました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益が296百万円計上され、剰余金の配当を218百万円実施したことによるものです。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末より0.2ポイント減少し73.4%となりました。

## （3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、現在までのところ概ね当初予想の範囲内で推移しており、第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績につきましては、平成27年5月15日に公表いたしました発表数値から修正しておりません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### （1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### （2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### （3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

#### 会計方針の変更

（企業結合に関する会計基準等の適用）

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日）等を当第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	8,178,361	8,256,589
受取手形及び売掛金	2,262,961	2,154,821
商品	19,787	21,048
貯蔵品	85,536	85,428
繰延税金資産	92,572	141,734
その他	371,490	343,770
貸倒引当金	△2,963	△3,232
流動資産合計	11,007,746	11,000,160
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	332,314	326,813
船舶(純額)	5,066,924	5,403,155
土地	1,435,628	1,435,628
その他(純額)	400,329	273,291
有形固定資産合計	7,235,196	7,438,888
無形固定資産		
無形固定資産	59,176	54,711
投資その他の資産		
投資有価証券	1,894,898	1,944,656
関係会社株式	2,488,088	2,493,364
繰延税金資産	113,287	111,946
その他	2,062,627	2,065,242
貸倒引当金	△76,967	△76,967
投資その他の資産合計	6,481,934	6,538,243
固定資産合計	13,776,307	14,031,843
資産合計	24,784,054	25,032,004

（単位：千円）

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	935,272	880,703
短期借入金	1,577,833	1,552,832
未払法人税等	212,279	149,054
役員賞与引当金	35,000	8,750
賞与引当金	212,073	371,340
その他	215,986	341,714
流動負債合計	3,188,444	3,304,395
固定負債		
長期借入金	457,991	442,367
役員退職慰労引当金	421,820	413,967
特別修繕引当金	388,491	371,292
退職給付に係る負債	1,073,765	1,092,403
繰延税金負債	214,192	223,662
資産除去債務	2,978	2,989
負ののれん	43,011	39,971
その他	20,627	19,959
固定負債合計	2,622,877	2,606,613
負債合計	5,811,321	5,911,009
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	500,500	500,500
資本剰余金	75,357	75,357
利益剰余金	17,226,145	17,303,883
自己株式	△41,657	△41,774
株主資本合計	17,760,344	17,837,965
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	328,095	379,223
為替換算調整勘定	120,003	118,594
退職給付に係る調整累計額	26,098	25,522
その他の包括利益累計額合計	474,197	523,340
非支配株主持分	738,189	759,688
純資産合計	18,972,732	19,120,994
負債純資産合計	24,784,054	25,032,004

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	3,148,590	3,077,493
売上原価	2,467,113	2,332,638
売上総利益	681,476	744,854
販売費及び一般管理費		
販売費	73,484	73,603
一般管理費	444,882	427,841
販売費及び一般管理費合計	518,367	501,445
営業利益	163,109	243,409
営業外収益		
受取利息	2,317	2,493
受取配当金	15,803	11,270
負ののれん償却額	3,039	3,039
持分法による投資利益	63,890	77,571
その他	15,837	15,225
営業外収益合計	100,888	109,600
営業外費用		
支払利息	7,254	7,056
その他	171	28
営業外費用合計	7,426	7,085
経常利益	256,572	345,924
特別利益		
固定資産売却益	-	86,318
特別利益合計	-	86,318
税金等調整前四半期純利益	256,572	432,242
法人税、住民税及び事業税	124,956	148,899
法人税等調整額	△70,809	△36,020
法人税等合計	54,146	112,879
四半期純利益	202,425	319,363
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,177	22,679
親会社株主に帰属する四半期純利益	201,247	296,684



四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
四半期純利益	202,425	319,363
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	33,579	51,290
退職給付に係る調整額	△2,501	△576
持分法適用会社に対する持分相当額	△28,777	△1,408
その他の包括利益合計	2,299	49,305
四半期包括利益	204,725	368,668
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	201,608	345,826
非支配株主に係る四半期包括利益	3,116	22,841

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額	合計 (注)
	曳船事業	旅客船事業	売店・食堂事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,300,617	627,850	220,121	3,148,590	—	3,148,590
セグメント間の内部売上高 又は振替高	705	16,028	1,100	17,835	△17,835	—
計	2,301,323	643,879	221,222	3,166,425	△17,835	3,148,590
セグメント利益	154,708	4,948	3,451	163,109	—	163,109

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

## II 当第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額	合計 (注)
	曳船事業	旅客船事業	売店・食堂事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,191,897	665,072	220,523	3,077,493	—	3,077,493
セグメント間の内部売上高 又は振替高	705	15,489	1,087	17,282	△17,282	—
計	2,192,602	680,562	221,610	3,094,775	△17,282	3,077,493
セグメント利益	190,653	49,230	3,525	243,409	—	243,409

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。